



# サイジャーナル

月刊  
25-3・4  
第408号

日本サイ科学会 平成 25 年 3 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒503-0981 大垣市松町1290 山 田 哲 三 ☎ FAX 0584 (91) 1192	<b>北 陸</b> 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	<b>関 西</b> 〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木 村 のり子 ☎ FAX 0797 (22) 6425	<b>九 州</b> 〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金 子 輝 夫
---	--	--	--	--

## 四月本部例会のお知らせ

宇宙図書館（アカシツクレコード）から見た世界の仕組みと私たち  
—あなたは誰なのか—

講師 大野百合子氏

内容

- ◎アカシツクレコードとは何か？
- ◎意識を拡大する呼吸法と過去世へアクセスする瞑想

私たち一人一人はパソコンの端末のように毎瞬、自分自身のデータをアカシツクレコードという宇宙図書館・巨大なデータバンクにインプットしています。

本講演では、アカシツクの情報から見た「私たち人間とはどのような存在なのか」をお伝えして、自己理解を深めます。また意識を拡大するための呼吸法を体験していただきます。

人は迷い、ストレスを感じている時、意識が収縮して目の前の事にのみ巻き込まれてしまいます。呼吸は人生を楽に生きる鍵です。

最後に自分の「人生の記録」につながる退行催眠を予定しています。誘導にしたがって過去世へ旅をしましょう。新たな自分の側面を発見することで、今のこの人生がさらに、豊かになることでしょう。

※精神世界関係の多くの著書、翻訳書を出されている大野氏は、当日退行催眠の実演もされますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加ください。

### ●大野百合子氏のプロフィール

神戸女学院大学卒。日本航空と筑波大学が共同開発した生きがいのセミナーのカウンセラーを経て、1093年から心理学、精神世界分野の通訳・翻訳者となる。仕事を通し、呼吸法や退行催眠療法、神秘学を学び2003年に退行統合療法をスタート。また幼い頃から神秘体験を生かし、日本各地で古代の叡智を伝えている。著書に日本の神様カード（ヴィジヨナリーカンパニー）、人生を変える過去世セラピー（PHP）、百魂百色（幻冬舎）等。師ゲリーポーター氏の著書「アトランティスの叡智」（徳間書店）他翻訳書多数。

### ◎事務局からのお知らせ

今月は年度替わりですので、平成25年度の会費を先払いした方以外は、「会費納入のお願い」の通知と郵便振替用紙が同封されています。いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、お振り込みをよろしくお願い致します。御寄付をされる方は郵便振替用紙にその分を記入し、年会費に追加して、お振り込み願います。

### 今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 三月宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 五月本部例会予告
- ◎ 関西サイ科学会三月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会四月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会五月例会予告
- ◎ 第17回宇宙生命研究分科会報告
- ◎ 六月本部例会報告Ⅱ
- ◎ 七月本部例会報告Ⅰ
- ◎ 第三七三回関西サイ科学会報告
- ◎ サトルエネルギー学会春の大会
- ◎ 本部月例会講演録の販売
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売
- ◎ 願いを叶える為の科学（2）

日時 平成25年4月13日(土)  
午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 二〇〇〇円  
一般 三〇〇〇円  
学生 一〇〇〇円

※三月の本部例会はお休みとなります。

### 第18回宇宙生命研究分科会

第5回ヒポクラテス・シンポジウム

テーマ「自然治癒力について」

日時 平成25年3月31日(日)

午後1時30分～5時30分

会場 品川健康センター第3会議室

品川区北品川3・11・22

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

J R 京浜東北線大井町駅東

口から東急バス渋谷駅行で「新馬場駅前」下車

会費 一般 五〇〇円

会員 一〇〇円(日本サイ

科学会・サトルエネルギー

学会・太陽の会・日本空中

現象調査委員会)

※会員以外の方の参加も大歓迎

### 五月本部例会予告

イメージによる瞬間教育

講師 浪平博人氏

論理的で難しい事柄は、図・記号・数式等を使って、全体の内容をいくつかのステップに分けて説明するのが一般的です。記号や数式を多用するのは、正確に内容を伝えるのに有効と考えられているからです。分割して説明しそれを統合するのは、これしか方法を考え付かないからです。しかし、記号や数式表現は抽象的で分かりにくく、1つの全体を分割する説明も全体の意味が浮かびません。

人の目で見た一瞬の景色を、言葉だけで他の人に伝えることを考えてください。詳しく伝えるにはどれだけの時間をかけた言葉が必要か、これを想像するだけで視覚やイメージの伝達の力が推し量れます。講演内容は、今まで理解するのに時間がかかった内容を、色と動きを加えたイメージにして、見るだけでエッセンスを瞬間的に伝える方法及び実際の豊富な内容につき述べるものです。現在の教育の危機を救う有力なものです。

※近年大きな書店へ行くと、中学や高校の数学の解説書、また一般向けの数理解能力を高める書籍が増えていますが、御講演はより分かりやすい解説と人生や日常生活に関連づけた内容となっておりますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加ください。

●浪平博人氏のプロフィール

昭和17年2月21日生まれ

広島大学 工学部卒

ブリヂストン入社 21年間勤務

その後大学にうつり、大妻女子大

学教授、平成24年退職

情報工学者 工学博士 技術士  
(情報処理)

日本サイ科学会理事長

日時 平成25年5月11日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 二〇〇〇円  
一般 三〇〇〇円  
学生 一〇〇〇円

### 関西日本サイ科学会 三月例会のお知らせ

「千鳥学説とは」腸内造血説・細胞新生説

講師 酒向 猛氏

日時 平成25年3月16日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内  
 会費 会員 二〇〇〇円  
 一般 三〇〇〇円  
 学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425  
 関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会  
 四月例会のお知らせ

根源の音―声に出して歌う  
 和歌

講師 伊藤 一夫氏

日時 平成25年4月20日(土)

午後1時半〜5時

会場 大阪科学技術センター  
 六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円  
 一般 三〇〇〇円  
 学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425  
 関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会  
 五月例会のお知らせ

ダウジングの現代

講師 和田高幸氏

日時 平成25年5月18日(土)

午後1時半〜5時

会場 大阪科学技術センター  
 七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円  
 一般 三〇〇〇円  
 学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425  
 関西日本サイ科学会事務局まで

第17回宇宙生命研究分科会  
 報告

第17回宇宙生命研究分科会をテーマ「2012・12・21アセンション・プリーズ」で12月21日に開催。6名の論客によるアセンション

ン講演と三味線ロッカー早乙女和完の即興演奏が行われた。5年前から12・21あるいは12・22に行ってきたアセンション・シンポジウムはこの回をもって終了!

2013年春は、従来科学の枠組みを超えた「異能科学(マジナル・サイエンス)シンポジウム」を予定しています。

即興演奏

早乙女和完(三味線ロッカー)

岩崎士郎(空間エネルギー研究家)

「魔術と反重力」

浅利幸彦(作家)

「悪魔的未來人と天使的未來人」

田戸純子

(ワンネスフード協会代表)

「心・身体・魂が喜ぶ料理とは

・・・」

ロン・薄葉

(スピリチュアル・ヒーラー)

「オーブと次元魂上昇」

井上恒弘(宇宙生命研究所所長)

「宇宙語とアンドロメダ連合」

六月本部例会報告Ⅱ

密教開運術(つづき)

「強運の成長戦略提言 〓 氣を高めれば運はやってくる」

講師 松永修岳氏  
 (ラックマネージメント・  
 フォーラム代表)

運は見えなくても、感じることも  
 ならぬ。

1. 「流れ」を感じることができれば、運を感じることが出来る。

2. 流れが変わる地点に運は必ずいる。

3. 流れを変えられる人こそ運を呼べる人。

4. 密教の阿闍梨は流れを変える

名人

5. 護摩と風水が流れを変える最強の方法

6. 見えないが「有る」というものを体感すると運に好かれる

7. 運に好かれる人は「変化」に

気づく力を持っている

◎儲かる人になる鉄則

お金に縁のない人は、儲かる商売を探す

お金に縁のある人は、儲けている人を探す

言葉を使い分けると運は良くなる

◎「時代」と「世代」の違い

↓いつの間にか過ぎていくのが「時代」、いつまでもつきまとっているのが「世代」

◎「欲望」と「欲」の違い

↓本当に欲しい物を手に入れたいののが「欲望」、本当はいらぬものなのに入れたいのが「欲」

運の悪い人は言葉の使い分けができていません。なぜならば、自分の感情と行動をはっきりさせることができないからです。

◎お金持ちとはどんな人か

お金を貯めている人はお金持ちでない人

お金を貯める必要のない人がお金持ち

◎「人生」と「生活」の違い

ゆとりのある時に考えるのが「人生」、ゆとりのない時に考える

のが「生活」

◎「余暇」と「休暇」の違い

疲れを取るのが「休暇」、疲れるのが「余暇」

☆招運

いい運を「招く」ことから幸せは始まる

1. 迎運

・運が集まる所に自ら赴く

・運は待つていても来ない。運を迎えに行く

・運はお迎えすべき何か

2. 招運

・パワースポットへ運を迎えに行き、家や会社まで連れ帰って来てはじめて招運という

・現地で何か物を買って帰ることが大事

例・湧水やその土地の気が入っている物

◎運を招くために心がけること

(1) 運に好かれる人になるために人間力を磨く

↓運が「この人のためなら力になつてあげたい」と思うように人間力を高めることが大事

↓見返りを求めずに人の役に立つ

うと行動すること、それによって自分を支援してくれる人が自然に少しずつ増えていく

(2) 悩み事を抱えている人は喫茶店に連れて行く

ネガティブを回避する

自宅に悩み事を抱えている人を招いてはいけない

悩みはエネルギーが淀んだ状態

ビーで聞くのが良い

(3) 運のいい人のふりをする

運を招くことができる

運のいい人は年齢より若く見られやすい

元氣そうに見えるようにする

(4) 早寝早起きをして朝日を浴びることは運を招く

運は寝ている間に養われる

不眠は運が逃げる

気分よく起き、朝日を浴びると運がやってくる

(5) 部屋をきれいに片づけて、いい運をお迎えする準備をする

招運にはお迎えする「心がけ」と「おもてなしの仕方」がある

運は玄関が汚れていると真つ先に逃げてしまう

お金に縁がなくなる玄関は高低差がない

オフィスの招運法…エントランスは広く明るく、華やかにする

3. 育運

・風水とは招いた運を育てる技術

・人を取り巻く環境は人生までも変えてしまう

(1) リラックスできる空間をつくる

・風水の良い場所でも人も脳も育つ

・心も脳も身体も「快」の状態になつた時に運は育つ

・環境のもつ情報が脳に入力され、脳処理し「行動」や「考え方」という形で出力される

◎人生とは脳が出力した結果の集大成

(2) 空いたスペースをつくれれば新しい氣の流れが生まれ、運は育つ

・読まない本、いらぬ服は捨てる

(3) いい眠りが運を育てる

・風水のいい氣場で寝る

・朝起きた瞬間から活力が湧いてくる寝室で寝る

(4) 免疫力を上げるリビングの風水を良くすると運は育つ

・リビングは疲れを癒やす場所

- ・リビングと玄関と寝室を整えれば、7割がた運は良くなる
- ・リビングに古い物、暗い物、安い物を置いてはいけない
- ・(5) 緑を積極的にリビングやダイニングに取り入れると運は育つ
- ・(6) 健康運はダイニングとキッチンで育つ

#### ◎オフィスの育運法

- ・(1) 社員のやる気や社運を伸ばしたいならば、机を大きくする
- ・(2) 書類は横積みしないで縦に並べる
- ・(3) オフィスにふさわしい色は青と緑
- ・営業の人は黄色とオレンジで営業運を育てる

- 4. 育運体質をつくる
- ・肩をすぼめたり背中を丸めて歩かない
- ・背筋を伸ばし、腹に力が集まってくる姿勢を常につくると育運になる
- ・朝と夜の習慣を変える
- ・生活を朝型に変える
- ・寝る前に朝着る服を用意する

#### ☆開運

- ・運を開くコツとテクニク
- ・(1) 開運に必要なのは気づきと発見
- ・(2) 感動で心をふるわせた時、開運している
- ・(3) 生まれて初めてのことに挑戦する
- ・今までやったことのない何かに挑戦できる人は運に好かれる



- ・(4) 気づきを引き出す瞑想は開運法である
- ・食事をとるように自然に毎日瞑想をすると、運を感じる力、流れを変える力がついてくる
- ・(5) 満月を見つめ、満月を感じ、満月に祈る
- ・開運とは幸福へ向かっていく扉です
- ・幸運の女神とは満月のことです

開運の先にある満月を意識し、

満月護摩に参加すると、開運の

扉はひとりで開きます

- ・(6) 好奇心を高めると開運体質になれる
- ・おもしろいことを察知するアンテナを立てておく
- ・(7) 開運体質を持っている人は変化を恐れない人
- ・歴史が動く時や人生の分岐点には運が大きく開いてくるものです
- ・その時こそ開運できるチャンス

#### ☆幸運

人と分かち合うことで運は持続できる

運がいい状態が持続する幸運体質のつくり方

- ・(1) 利他的な行動をする
- ・誰かのために何かをすることが運を持続する
- ・招運、育運、開運は一人できず、幸運は相手がいる
- ・(2) 思いがけないサプライズが幸運の秘訣
- ・サプライズには人を喜ばせたい気持ちがある
- ・(3) 社会貢献プロジェクトに参加

し、支援協力する

(4) 運のいい人につきあう

- ① 幸運を維持するための毎日の習慣
- ・電話で話すときは、明るい声を心がける
- ・何事も楽しむ気持ちを忘れない
- ・人に会うことを楽しみにし、人に会うことを趣味にする
- ・つねに感謝する
- ・毎週3日以上、午後10時には寝て、良質の睡眠を取る
- ・つねに笑いとユーモアを失わない

い

② 強運になるための方法

- ・(1) 自分の専門性を高める
- ・(2) 30日間、朝日と共に目覚めると、強運が手に入る
- ・(3) 誰もまだやっていないことやっている人がごくわずかしかなかったことにチャレンジすると強運になる

#### ☆開運仕事術

- ・(1) 迎運 アドレナリン 行動力
- ・(2) 招運 ドーパミン イメージ脳、チャレンジ脳
- ・(3) 育運 セロトニン 共感脳、

人脈力

(4) 開運 アセチルコリン 認知機能、ひらめき

(5) 幸運 エンドルフィン 幸運

(6) 強運 ノルアドレナリン 仕事 脳

★これからの日本は社会が抱えている様々な問題を解決する仕事や事業を、経済の柱とする方向へと必ず向かっていきます。

まさに、これが「人を幸せにする経済」の始まりをもたらし、

「人々を幸せにする経済」は、民衆を救い、世の中を平和に治める基盤となる経済です。

それが「経世済民」の実現です。

災難や不運は幸福を一瞬にして奪ってしまいます。

幸福を持続可能にするには、絶対に「運」が必要です。

★運こそ実力

不確実で不透明に益々なっていく時代こそ運を管理し、運を鍛え、運が味方しないと、すべてが水の泡になってしまいます。

したがって、運を高めることが最重要になります。

「ラックマネージメント(運の管理)」という考え方がこれからは重要になります。

運が良くなると、チャンスを創り出すことがうまくなり、災難を減らすことができるようになります。

幸運がなければ成功しませんし、成功がなければ幸運もやってきません。

これからはビジネスや仕事でも、運に好かれる人だけが残るでしょう。努力が結果に結びつくとは限らない時代を、我々は生きています。

仕事力＝思考×意欲×脳力(以上実力)＋運

努力と実力を結果に結び付ける力こそ「運」なのです。「運」には流れを変える力があります。

「運の管理」と「運の成長戦略」が、これから成功するにも幸福になるのにも必須条件といえます。

★運のいい人の特徴

(1) 社交性があり、人脈が広い  
(2) インスピレーションがよく働く

(3) チャンスをつかむ勇氣と決断力がある

(4) 変化を起こせる  
流れが悪くなれば、その場から去ったり、流れを改善できる

(5) いつ良くないことが起こってもいいように行動を考えている

★感動を育てると運が強くなる

過去の楽しかったことを再現すると、運が強くなる  
・サブライズがドーパミンを分泌し、強運へと導く

★運を良くしたければ、まず部屋

をきれいにすることだ  
・自分の家や部屋は、家族や自分の心をつくる

・心の状態が部屋だ  
・部屋の状態が運の状態だ  
・部屋を見れば、運氣が分かる

★「影響力のある人と出会うこと」

とその「関係性を育てること」  
「運を招き入れること」と「運を育てること」

人生を変えるためには、この二つが重要なのです。

## 七月本部例会報告Ⅰ

### 水と珪素の集団リズム力

実用場の『水』を捉えて十余年その治験結果から学び、理論体系化した実用の水の新分析手法

講師 中島敏樹氏

私は水を集団で捉えたときに、何が見えてくるのか、この辺のところのお話をさせていただけこうと思います。一番最初に何故集団なのか？ 実は水の集団とは「命の始まり」である、これはロシアの科学者のオパーリンさんが生命起源モデルの液滴としての「コアセルベート」の理論を出しておられます。

一番最初は水の集団が基本となつて「コアセルベート」(生命起源モデルの液滴)ができた、さらにそういうものが集まって、集団はみずからの新しいリズムを産みながら、命というものをつくってきたのではないか。分子生物学者の方が、最終的には「サムシング・グレート(Something Great)」と

いうお話をされていますが、昔から日本では、「いのち」というものはおのずからわいてきたものだ、ととらえてきています。

そういう意味で私は、「集団」というのは個性の集合ではない。A、B、Cがあれば、 $A+B+C$ という形ではなく、AがBとかけ算になつたり、割り算になつたり、指数的な計算になつたりと、非常に面白い変化をする。」と捉えております。

それでこれからお話をする中で、「集団の力」という言葉をとくとき使いますが、「集団の力」というのは、集団維持の恒常性、すなわち集団がある構成をしていると、その安定している状態をいつまでも維持したいという力が働きます。

水の集団は階層構造が考えられ、クラスターというものがあります。クラスターは水の水素結合から出来ており、同じ時間の中で水分子が何個集まったかということです。これはだいたい4個〜数十個といわれますが、最近の説では、西本右子博士の研究では21個が一番多く、川田薫博士の研究では水は階層構造で、一次粒子は250個で2ナノメートル(ナノメートルは

1ミリの百万分の一)の大きさの集団、2次粒子は20ナノメートルの大きさの集団、3次粒子は100ナノメートルの大きさの集団とされています。私の「集団振動論」では、水は数千万個〜数億個の集団が、100〜200ナノメートルの大きさになっていると考えております。



水の $H_2O$ 分子は、いろいろな物性値があり、それらは理論科学における分子の顔であり、性質となりませんが、その奥にもう一つ集団の顔としての「潜在エネルギー」は、実用科学における水の集団の性格にあたります。

物質にも存在形態の階層構造があり、第一階層(6つのクオーク、

6つのレプトン)、第二階層(陽子、中性子、原子核)、第三階層(原子分子、有機化合物)、第四階層(固体、液体、気体、プラズマ、液晶、コロイド、金属、セラミックス、半導体、プラスチック、有機物質、核酸「DNA、RNA」、タンパク質、酵素)、第五階層(宇宙、地球、生物、人間、社会、機械)の5つです。また宇宙の成り立ちも同じように階層構造になっています。階層構造は自然界の秩序造りの方式なのです。

水は隙間だらけの階層構造になっており、水集団は73%が空所のスカスカ状態です。通常、球体の最近接充填は12個となりますが、水の最近接充填は4〜5個なので、まだ他の分子もいくつか近接する余裕があります。これが溶解作用につながります。

コロイド、電荷、イオン、誘電体の定義をお話しします。

◎コロイドとは

1ナノメートル〜1ミクロン程度の大きさのコロイド粒子が液体に溶けている場合『コロイド溶液』と呼んでいます。コロイド粒子は

その種類によってプラスあるいはマイナスの電気を帯びています。珪酸塩鉱物(ミネラル)コロイドは表面にマイナスを帯び『表面印電荷』と呼ばれています。

◎誘電とは

電場を印加すると、内部に持つ電子やイオンなどの荷電体の移動による分極(電気双極子)を生じ、電場の方向に向きを揃えようとする性質です。

水は優れた誘電率(78・54)を有し、電解質を電離させ、その周囲を水で取り囲みイオン状態の安定維持をなしています。

◎イオンとは

電子の過不足の状態のこと。例えば、食塩 $NaCl$ のイオン結合しているものが水の誘電力で結合が弱くなり、夫々が別々に水で被覆され安定して存在していることを言います。空气中で原子核と電子が分離している状態はプラズマと呼ばれています。

◎電荷とは

すべての電気現象の根源となる実体。その性質は電気量によって

規定されます。正電気と負電気に分けられます。

### ◎電解質とは

水に溶解して電気を通す物質、すなわち水に溶けるとプラスあるいはマイナスに荷電する物質を電解質と呼んでいます。我々がよく知っているのは食塩ですね。

水の科学的なお話をさせていただきます。水は「命の水」とよく言われますが、どうして「命の水」なのか、その辺の的を絞って電氣的なお話をさせていただきます。水は2つの電氣的特性を持つております。「双極子特性」と「水素結合」です。

「双極子特性」というのは、水分子がミッキーマウスの顔のように、ミッキーの2つの大きな耳の所が酸素、顔の所が酸素となる配置からくるものです。この酸素と水素2つが結合するときに、水素の持つている電子が酸素側に偏ります。電子が酸素側に偏ると水素側が電子が不足気味になるので、プラスの状態となります。酸素側は電子が多い状態となるので、マイナスの状態となります。したが

って、一つの水分子において、磁石のN極とS極のように、プラス側とマイナス側の「双極子特性」が生じます。もし、2つの水素が酸素を挟んで、180度の位置にあったら「双極子特性」は生じません。そして生命は生まれなかつたでしょう。

最初にお話ししましたように、自然界において「寄り集う」ことが一番物質の顕在化に大事な役割となります。エネルギーの寄り集いが素粒子となり、素粒子の寄り集いが原子核となり、原子核の周囲に電子が寄り集うことで原子となり、いろいろな原子が寄り集って分子ができます。すなわち物質が顕在化するためには、「寄り集い」という動作が、一番原点で生まれてくるのです。命も「寄り集い」が原点で生まれてきます。したがって、命の観点から重要なのは、水分子の「水素結合」です。水素結合は、水分子同士が「双極子特性」によって、酸素側(二)と水素側(+)で引き合って、寄り集うことです。結合力の比較をしますと、水素結合は水分子の酸素と水素の化学結合の十分の一位です。

この水の命に関わる二大特性、「双極子特性」と「水素結合」を支援しているのが、実は珪素なのです。珪素は通常4つの酸素と化合し、一つ一つの酸素と水の酸素側が水素結合しますが、その水素結合の強さは水分子同士の水素結合よりも電氣的に強いものです。かつ珪素の表面が陰電荷状態となります。

珪素は酸素と電氣的に結合しますが、その構造は珪素が中心にあつて、結合する酸素が四面体の頂点にくる正四面体構造を取ります。岩石や土には珪酸塩が6〜7割くらい含まれております。これからお話しする珪素はむしろそういうものよりも、結晶にはならない水溶性珪素、その中でもアロフエンとなります。

アロフエンは多孔質で表面が珪酸四面体で中空の球状態となっています。水分子はその穴を自由に通り抜けることができます。水溶性珪素で造られた「UMO」という商品があります。これは純度の非常に高い水晶と炭化した粉殻と一緒にして、二百度くらいで熱して気化させます。気化させたものが凝集させて水に溶かしたものが

水溶性珪素「UMO」です。外形は300〜1000ナノメートルの微細コロイド粒子の集合体です。「サイ科学」第30巻第1号(2008)に掲載された私の論文「焼成牛骨粉の水溶解の不可思議な事象について」を読んだ九州大学の高尾征治博士から次のような見解をいただきました。

『中島は、サイ科学誌の掲載論文で珪酸塩コロイド粒子の表面陰電荷と親水機能(≡粒子の微細化)の相互作用に基づく自律リズムを実験的に突き止め、それが生体内原子転換の可能性を否定できない事実の場の作用の解明にもつながると洞察している。ただし、的確な洞察に違いない。』

また高尾先生からは、その見解に沿った珪酸コロイド粒子(10〜50ナノメートル)の写真を送っていただきました。

◎水と珪素の生命場「親水力」と「リズム力」

- ・水は寄り集い(親水力)、集団の秩序で行動する方向を持った力(電磁気力)を発揮する

- ・集団の調律リズムで、場が整えられる「触媒能」や「酵素能」



を發揮する

・その秩序と活動を支え続けるのは「珪素の親水力と表面陰電荷力」である

◎水分子の集団は秩序維持という  
自助力を持っている  
これが命のリズムである

量子物理学の先生方がおっしゃっているのは、「量子凝集場のダイナミカルなシンクロナイズ」、すなわちこういうリズムがあつて動くことにおいて、周りの分子の方向が揃ってくる、これが非常に重要な生命の原点になると思います。

◎水と珪素の集団の具体的な働き  
個性とは

- ・水の分子では語れない機能
  - ・水の電氣的エネルギー
  - ・水の触媒作用
  - ・水の溶解力
  - ・水の液相界面特性
  - ・秩序維持耐力（破壊抵抗力）
- いったん体構成されると、それを維持する恒常性が働く  
(つづく)

### 第三百七十三回関西日本サイ科学会研究集会報告

#### 農畜水産物の革新への道

講師 白根 正志氏

とき 平成24年11月17日(土)  
ところ 大阪科学技術センター

白根正志氏は第一期カリフォルニア農業研修生(3年間)履修帰国後、養鶏業経営。アメリカ育種鶏の飼育経験を評価され鳥取経済連養鶏課にて鳥根県担当として奉職。

- 昭和46年より、木酢液・炭素質の養鶏への実用化の研究を進め、
1. 生産性の向上
  2. 卵質の改善と味覚の向上
  3. 悪臭糞の改善
- 以上3点を確認したことで、昭和51年(有)山陰ネツカリッチを創業し、現在(有)山陰ネツカリッチ取締役会長

安心・安全な本物食品でこれは旨い、と評価される農畜水産物とは、どのようにして生産され、そ

の成立には何がポイントになっているのか。

新開発のアクア・アナライザー(水分分析装置)測定と、ORPの経時連続測定に依る検討、及びV-G7(活水器)による珪素+ミネラルの励起現象の測定を紹介。

また、この3年で大革命となった畜糞の自然消滅化の現実及び生姜生産物の品質革命への原理紹介。他に、各映像による紹介多数あり。



注 ネツカリッチとは常緑広葉樹(カシ、シイ、イス、タブ)の樹皮を炭化してできる軟質炭素粉末とその炭化工程で抽出される広葉樹木酢液を調合して製造されたもので、殺菌効果・抗酸化作用・活

性酸素除去能力作用の高いフェノール類が豊富である。

今、日本の農畜水産物の大変な状況(高齢化と自然に逆らう農法のツケが深刻になっている...)に革命を起こしている話をしたところ、宮崎県出身の関西サイ科学会の河野会長から突然、農畜水産物の振興発展への仕事を宮崎県の資材と一体となって行っている私どもの現況と、ドラマチックな本物産品生産のエネルギー源であり、未知エネルギーの活用状況を皆様へお伝えしてみたいとお話を頂き、喜んでお受けしました。

本日発表のドラマチックな要点と、一番大切なそれが農畜水産物の現場でいかに実効力を発現し役立っているか・・・を順番に示します。

A. 生姜業界の大変化とは!!

日本農業の積年の土壌環境悪化・・・硝酸態窒素の増大と作物(生姜)の吸収に依り、在庫中の変質発生の多発、そして生産者と買い取り業者への大損害の連鎖であった。これに対する挑戦が3年前より宮崎に於いて杉の間伐材

の熱破碎処理により出現する  
①木質の粗飼料状のもの（ふわふわ状）

②製造過程で現れる黒っぽい液体（全く木酢液とは異なる）の二つである。

②の液体は、今迄誰も知らない未知エネルギーを潜在していた！簡単に云えば、この液体の散布により100%良質品となった。この3年で南九州と各離島の生姜生産者は非常に喜ばれている。

※この技術は農水省と宮崎みどり製菓（ネッカリッチの創生会社である）の特許となっている。

次に①の資材は全国の畜産家の頭痛の種・・・生糞の処理・・・この資材を床に30〜40cm敷けば採卵鶏の場合、ケージに入っている鶏の糞は毎日落下しても100%近く分解され、3年前より敷設している身近な養鶏場の方々は、処理のご苦労から解放され、この不思議なエネルギーに讃嘆である。※畜糞を醗酵乾燥処理し、袋詰めにし販売しても生産コストが回収できない、安売り合戦の現実である。

B. 農畜水産業には水が深くかわっている。

しかしこの水は千差万別、その本質とその潜在機能は容易に判らない。

3年前に導入した中島敏樹氏のAQA（アクア・アナライザ）に依り、名だたる天下の名水等の測定、これの成立に起因するミネラル等々の電磁気的な状況が判ってきました。これにより、vG7なる水処理機器の通水の前後の変化が鮮明に判別可となり、当社のモンモリロナイト微粉末の動植物への機能向上へ驚くべき励起現象が発生し、農畜革命へ現実活躍している。

以下に、その分析例の実態を表します。

C. 冒頭表示したネッカリッチは私共の人生を変えた（定着）炭素質材であり、効力の根源の一つを担うフェノール化合物は他の炭化資材とは異なるシリリングル型であり、神仏の導きでこれが開発されたと思わざるを得ぬ実証効果であり、北海道の養牛関係者には絶大な認証を得ている。

※北海道酪農学園大学の小岩教授の徹底的な検証のおかげであり、自然界の未知のエネルギーとは、地球上を正常に修復する程の偉大なパワーがある事を知って頂ければ幸いです。

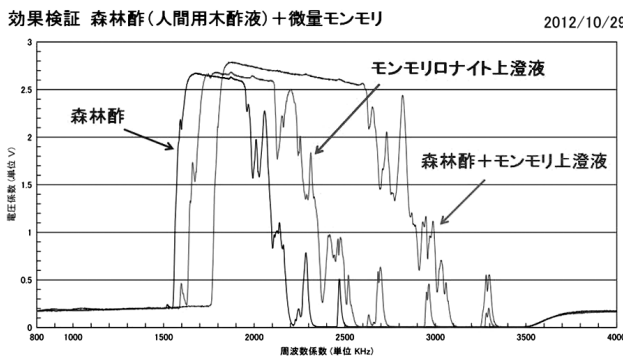


図1 森林酢+微量モンモリの周波数係数と電圧係数特性

D. 上記発表の永い年月の研究の結果は！！  
①炭素（ネッカリッチ）は有機物のリーダー役をその生理現象の中で発揮する。

②珪素（モンモリロナイト（2-1型粘土鉱物）は無機物（多くのミネラル）のリーダー役であり、モンモリロナイトはその結晶構造が（炭は微小な穴が構成している）微細な層状になっており、その幾重もの両面にはマイナス電子がびっしり帯電し、これを平面にすると約700mの広さになるとされている（炭の穴は平面にすると約400mとされている）。

このマイナス電子の粉末をppm単位で水溶液に入れ、vG7を通水するとこの世のエネルギーはこのような潜在パワーを有するのかと驚きである。人間のスピリチュアルなエネルギーとは別に、このようなエネルギーを世の為、人の為に役立てればありがたいと思う。

☆ ☆

宮崎県という限られた場所の木材からの抽出物が農畜水産の改善

に驚くべき効果をもたらしている  
ということである。

自然界の植物を含めた生命体には  
まだまだ知られていない作用・  
効果が隠されているのではあるま  
いか。それら隠れた物質がさらに  
発掘されることを期待したい。

当日の参加者は会員7名、非会  
員4名、合計11名でした。今回  
のカセットテープは2000円  
です。事務局(0797・22・  
6425)まで

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)



◎サトルエネルギー学会  
春の大会のお知らせ  
(日本サイ科学会協賛)

春の大会テーマ  
2013年ついに歴史上初、伊勢  
・出雲同時式年遷宮の年を迎えた  
「今こそ知りたい隠された歴史  
の真実とこれから果たすべき日本  
の天命」

日時・平成25年4月21日(日)  
9・45 ホール開場  
10・15 開演 18・40 閉演

講演者

岡田光興 飛鳥昭雄 藤原和晃

出口 光 中山康直 池田整治

17・30 パネルディスカッション

「これから果たすべき日本の天命」

パネラー 参加講師陣

会場 (財)修養団SYDホール

料金 前売りチケット

協賛特別価格 五千円(予約)

会員当日 六千円

【振込先】お申込みと同時に左記  
宛にお振込み下さい。ご入金確認  
後チケットを送付します。

郵便振替振込み先

口座番号 00170-1-196569

加入者名 サトルエネルギー学会

※3月15日より受付開始

URL <http://www.subtle-eng.com/>

お問い合わせ サトルエネルギー学会

電話 03・57730・6450

FAX 03・57730・6451

E-mail [information@subtle-eng.com](mailto:information@subtle-eng.com)

大会実行委員長 井筒 貴康

◆ ◆

## 《本部月例会・全国大会講演録の販売》

本部月例会・全国大会のICレコーダーによる録音の音声ファイル(拡張子 wma)なので、  
聞くためには「CD、DVDプレーヤー」の付いたウィンドウズ・パソコンが必要になります。

以下のリストから興味のある講演、今一度聞いてみたいものを御注文願います。講演時間  
は平均3時間前後で質疑応答も含まれます。マイクからの直接録音ではなく、やはり会場の  
スピーカー音の録音ですので、完璧な鮮明さではありませんが、もちろん内容は普通に聞き取  
れます。当日放映されたビデオやOHP等で紹介された図や写真は付いておりません。

講演録の代金は1回分2,000円(送料等含む)です。お送りするのは講演録の入った「CD-R」  
で1枚につき6、7回分が入ります。(一部のノートパソコンを除いて、大抵のウィンドウズ・  
パソコンには、「CD-Rファイル」が読めるプレーヤーがついております。)

※御注文は郵便局にある「郵便振替用紙」の通信欄にご希望の講演録の『年/月 講師名』と金  
額(1回分2,000円)を記入し、郵便振替口座 00100-2-15344 加入者名 日本サイ科学会に  
お振込願います。

あるいは、メールで先に事務局 [office21@psij.mail-box.ne.jp](mailto:office21@psij.mail-box.ne.jp) に注文されても結構です。

- 2009/ 2/14 天野聖子氏「大いなる自己と対話する自問自答の重要性と地球の現状」
- 2009/ 4/18 小牧昭一郎氏「人間の体の周辺に観察される磁気」
- 2009/ 5/ 9 膳 敬子氏「若返るって本当?」チベット体操を体験、感じるワーク
- 2009/ 6/ 7 山本 輝氏「言霊の幸はう日本国の復活」
- 2009/ 7/11 高月美樹氏「太陰太陽暦の活用法」
- 2009/ 9/12 高峯秀樹氏「未来を探る手相の神秘と科学」
- 2009/10/11 第20回全国大会 シンポジウムテーマ「ヒーリング」
- 2009/11/14 山口敏太郎氏「真実とフェイク」環境汚染とDNA操作による未確認生物(UMA)の誕生について
- 2010/ 1/16 前田知則氏「21世紀への適応プログラムとしての心のデトックス」
- 2010/ 2/20 須田泰心氏「超能力者の構造」
- 2010/ 4/10 根本泰行氏「映画『ウォーター』にみる水の真実」
- 2010/ 5/ 8 堤 裕司氏「レイラインと富士塚信仰」
- 2010/ 6/20 久保田昌治氏「水とは・・・水は生体内では勿論のこと自然界でも今我々が考えているよりはるかに重要な働きをしている。」
- 2010/ 7/10 木下次男氏「福島県飯野町『千貫森謎空間』補足：UFO学について」
- 2010/ 9/11 感じられる“サイ”-3種類のサイデバイス・ソフト体験会-
- 2010/10/10 第21回全国大会 シンポジウムテーマ「2012年問題とサイ」
- 2010/11/14 秋山眞人氏「夢診断と未来予測」
- 2010/12/12 宇治橋泰志氏「新たな予防医学を目指して」
- 2011/ 1/ 8 新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
- 2011/ 2/12 石川和孝氏「世紀末的神示と予言の陰陽道的思考」
- 2011/ 5/14 赤松 瞳氏「最新脳科学と透視能力」
- 2011/ 6/12 井出 治氏「未知エネルギーの研究とチャネリング」
- 2011/ 7/18 古村豊治氏「なぜあなたに大きな奇蹟が起こらないのか?」
- 2011/ 9/10 鈴木俊輔氏「3・11 新文明の幕開け ~日本人の使命~」
- 2011/10/ 9 創立35周年記念大会 シンポジウムテーマ「パワースポット」
- 2011/11/12 小林信正氏「心霊現象について」
- 2011/12/10 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
- 2012/ 1/14 ミッツィ 植田氏「縄文スピリットでサバイバル」
- 2012/ 2/11 小林正典氏「サイ科学に関係した電気・磁気の研究の紹介」
- 2012/ 4/14 ロン薄葉氏「オーブ現象とこれまでの歩み」  
川崎利男氏「オーブ観察7年間その傾向と残された課題」
- 2012/ 5/12 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」
- 2012/ 6/10 松永修岳氏「密教開運術『強運の成長戦略提言~氣を高めれば運はやってくる~』」
- 2012/ 7/14 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」
- 2012/ 9/ 8 ホンマシュウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!？」
- 2012/10/14 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」
- 2012/11/10 藤森博明氏「気(生命エネルギー)の実在と能力」
- 2013/ 1/12 志賀一雅氏「 $\alpha$ 波のコヒーレンシーについて」
- 2013/ 2/ 9 宇治橋泰志氏「疾病を根本から改善する新治療法を求めて」

故 関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2100 円	(310 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2550 円	(210 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1995 円	(210 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [ 講演録 72 分 ] (1998: 船井メディア) . . . . .	3000 円	(160 円)
電気磁気学 [ 加速教育用 ] (1983: 加速学園出版部) . . . . .	1340 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL) . . . . .	190 円	(120 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1000 円	(160 円)

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	2500 円	(210 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1800 円	(210 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	2200 円	(210 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3000 円	(300 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3000 円	(300 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先下記の下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※ 1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の下記の E-mail または FAX、電話で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

TEL 047-347-3546 FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

である。つまり零場には、情報の蓄積と潜在が可能であることを意味している。

『# 詳しく——別種の一例として、情報の階層の問題がある。周知の易経八卦図を考える。太極は陰陽が混沌として混ざり合った状態。これが分岐して1段目で陰(--)と陽(-)に分かれて「両儀」となる。次に分岐の2段目の「四象」では陰(--)が陰、陰と陽、陰に分かれ、陽(-)が陰、陽と陽、陽となる。これが分岐して——と続いてゆく。つまり八卦図は、1段目「両儀」、次ぎ2段目「四象」、次ぎ3段目「八卦」——と相殺零場を階層別に見た場合である。しかし各段(各階層)毎に加算すると、それぞれの段ではゼロになる。なお、零場には階層別(例、周波数等)や階層内(例、波形等)等の様々なゼロのある事がわかる。(終わり)』

## 7. 「量子絡み合い」について

願いが「叶うか、叶わないか」は、意識と対象物(情報、未知の存在、SG)が「繋がるか、繋がらないか」によるだろう。「繋がる」とは、量子絡み合い(QE)が出来るという事。このとき、伝達されるのはPSI-pair群である。搬送波(船または橋の役割)は縦波としての音やテスラ波(ゼロの粗密波)ならびに横波の電磁波で、それらの対流が望まれている。PSI-pair群はASC(1)としての電子(e-)と微細身粒子(-)のセット、ならびに陽電子(e+)と微細身(+のセット、のペアー(一対)からなり、全体としては中和(ゼロスピン)になっている。

『詳しくは——(米)ベンジャン・リベット(1990~)らによって脳幻想説(イリュージョン説)が提出された。皮膚判断による行動よりも約0.35秒遅れて脳の認識(ニューロン発火)があるという。筆者らはこれを基にして、未知現象は零意識(ASC)で生起することならびに時間・空間の枠組みをこえている事、等からASCを二つに分けてASC(1)を交感神経的(反射神経)なもの、ASC(2)を副交感神経的なもの(脳

支配)とした。(終わり)』

PSI-pair群は、スピンゼロである。向う側にある零場上の零点(負に帯電)にPSI-pair群半分の{ASC(1)+微細身(-)}が吸引され、半分の{陽電子(e+)+微細身(+)}が意識側(こちら側)に戻され、量子絡み合いが出来るのであろう。一般に量子論では、量子絡み合い(QE)は、(1)繋がって一体として行動している。(2)片方が↑であり、他方は必ず↓である。(3)片方を変化させると、情報は瞬間的に、他方に伝達される。(4)遠隔地であったとしても、繋がっていて、変化は時間や空間の枠組みを越えて伝達される。その他、これらは、上記の「願いを叶える」の場合にもそのまま適用されることになる。「繋がる」か「繋がらない」かはサイポテンシャルメータ(小林泰樹開発)でも判断できるが、簡単には「線香の煙を意念で制御する」でもわかる。

## 8. 応用と実用化

(1) ウクライナ、ロシアでは、非眼視覚(皮膚視覚)の訓練の結果を学校や病院の障害者教育や機能向上、能力開発に応用している。17才以下の児童であれば、100%の可能性があるという。通常は、脳の使用範囲は、5%程度であるが、訓練により10、20、30%と増加させているとの事である。

(2) 米、欧、世界では、集団の意識や感情と、ダイオードが発生する電子ノイズ(乱数)が共振・シンクロする事から、全地球意識総合モニタ(GCMS)を実施している。47国、100名以上。日本では明大の石川幹人教授が担当している。予知の現象もあるとの事である。

(3) その他。米国のモンロー研究所の魂の体外離脱実験(OOBE)、マハリシ・ヨギ開発の超越(TM)瞑想法(米、マハリシ国際大学)、等の実用化研究、その他がある。

## 5. 陽電子について

以上のPSI-pair群を形成させるためには陽電子の発生が必要であろう。見える世界(リアルな世界)の不安定状態(エネルギー一定条件)の零点で衝撃を与えると、見えない世界(虚の世界)から、反粒子として陽電子が参入してくる、という一例(仮定)を推定・判断している。つまり、衝撃的に鋭くエネルギーを放射するので、壁に穴が空いて、イマジナル(虚)の空間から、静的と衝撃の差に相当する反粒子(反エネルギー)の参入が期待できる。この理由としては、次の実験(#)に述べる。なお壁は、児童の場合は薄い、成人になるにつれて厚くなると考えている。

『(#) 詳しい記述——装置(マシン)によってサイ(気)を制御する場合の本山博、橋本健、山田孝男、佐々木茂美らの装置と実験状況を見る。何れも、加える入力は立ち上がりの急峻な矩形波(またはパルス波)を用いている。本山博は、発明したAMIにおいて、皮膚の経穴上に矩形波状の直流電圧(5V)を加えた時に、瞬間的に皮膚内に発生する直流電流の大きさ(静的の50~100倍)がサイ(気)を表している(直接関係する)とした。橋本健は、発明した健康増進用の $\alpha$ コイルにおいて、パルス電流を与えた時の瞬間的な磁気流を皮膚に当てている。山田孝男は、無誘導コイルを用いた瞑想促進器に矩形波電流を用いている。佐々木茂美らは、無誘導コイル、水晶、磁石から成るサイ(気)制御装置の駆動電流として、 $\alpha$ コイルの電源部を用いたパルス波、ならびにテスラ・コイルの放電電流をスイッチングに用いたランダム・パルス波を用いている。これらは、例えば、衝撃的に加える入力によって通常(静的の場合)の{2~3倍(力)、50~100倍(電磁気)}の出力により、瞬間的なアンバランスを造り、これを補う為に反物質(反素粒子)を、イマジナル(見えない世界)等から湧出させる事を目的としている。瞬間入力の別の理由は、不確定性原理により、入力が極短時間

の時は、エネルギーは極大になるからである。(終わり)』

この様にして得られる陽電子(e<sup>+</sup>)、電子(e<sup>-</sup>)、微細身素粒子から成るPSI-pair群(中和、全体としてゼロ)がサイ(気)情報の基盤になっていると考えている。

## 6. カオス・アトラクターによる蓄積

ゼロ場は、(陽)+(陰)=0(零)、なので、非エネルギー(ゼロ、中和)場である。つまり零をいくら積み重ねても零(中和)なので、情報やエネルギーの無限の蓄積と潜在が可能である。多種、多様な零(内包する情報)を無限に蓄積し、潜在させている事が、サムシング・グレート(SG)の基盤になっているのだろう。気功水を用いた実験によると、サイ(気)は約32kcal/mol(1.38eV、赤外線波長領域)の活性化エネルギーを持っており、実測値から推定して、室温では約6~10日程度は、人工的に得た気は消失しない。また気功師が放出した気は、直射日光を当てると消えやすいが、当てないと、暫くは消失しない(中国の実験)。また鋭敏な感覚(気感を鋭くする)でも判断できる。

零の累積において、陽と陰をごく僅かずつらせて交差させて加算させる。干渉消滅させないで、ずらせたままの状態を重ねる。すると情報(正と負)はそのまま残されているが、全体から見れば(加算する)見かけ上は零になる。例えば「手打ちそば」の生地のように、板状の「そばこ生地」を延ばして、折りまげ、次に、さらに延ばして折り畳む。これを繰り返す。はじめに、「そば板」を延ばしたときは一枚のままで「表」、「裏」がある。次にこれを折り曲げたときは、「表」「裏」、「裏」「表」となり、一枚が二枚重ねになる。次に、これをさらに延ばして「折り畳む」と4枚重ねとなる「表」「裏」、「裏」「表」、「表」「裏」、「裏」「表」。これを繰り返すと(2のn乗に従う、nは折り曲げ回数)、情報が無限に累積されることになる。しかし全体としては(上からみれば)、見かけ上は零



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 願いを叶える為の科学(2)

佐々木 茂美

### 4. 零場の形成

未知現象はゼロ場の中のゼロ点で発生するが、ゼロ場をどの様に選び、形成させるかが問題である。聖地としてのパワースポットは、シャーマンまたは感覚の鋭い能力者によって発見される場合が多い。長野県の分杭峠は中国の張志祥師によって発見された。発見後は、多くの人達の努力の積み重ねを基にして、より優れたゼロ場が形成される事になる、と考えている。つまり、多くの人達の願いが繰り返されて、累積されることが必要であるといえる。

(1) ゼロ(零)を積み重ねる。ものごとには陽の面と陰の面がある。例えば、ふつうは陽50%と陰50%である。後述するが、カオス・アトラクターのパイコネ変換を造る場合のように、陽と陰を加えても零に成らないように、少しずつ、陽と陰を積み重ねる。ずらさない場合は、加算すると零になる、つまり(+50%)+(-50%)=0(ゼロ)である。願いごとを念ずる場合は、これが51%と49%になる場合である。多くの人達が、様々な願い事を、繰り返し、繰り返し、積み重ねる。あるいは一人の人が願い事を積み重ねると良い、と思う。

(2) 集積値が変換点に達する。零の積み重ねの値が、ある値(不安定点、変換点)に達すると、未知現象が発生しやすくなる。

(3) リラックス集中と呼吸法によって意識を変容(ASC)させて、零意識(現象発生点のASC)になる。次に、するどく意念(願い事、光子群)を放射して(ウンと腹気合)、零を重ねる。すると、未知現象が発生することになる。発生しない場合は「ウン」を断続的に繰り返して放射する。

(4) このときの脳波は7~8Hz(ASC)である。チャクラ(アナハタ等)や経穴(ツボ)からは、らせん状に電子(バイオフィトン等)や微細身エネルギー(オーラ)等が放出されている(実験からの判断)。なお、別の実験(マクロPK、念力等)によると、未知現象はエネルギー一定条件で発生している。このとき、零場の中の零点は、不安定な状態であり、またカオス・アトラクターの発生の分岐点に相当している。また、このとき、体内から放出される素粒子群や微細身素粒子(様々な状態の電子群)は、(恒常的に)バックグラウンドとして存在するガンマー線の作用の助けをかりて、PSI-pair群を形成することになる。PSI-pair群はサイ(気)の原型であり、また量子絡み合いの原型でもある。なお、以上の(1)~(4)は、固体における未知現象発生(マクロPK)の実験結果をもとに推測している。